

カンタン楽しい！親子木工教室

魔法の材料「組手什」で棚を作ろう

2022年**8月7日**(日) 参加無料 事前予約制(先着30組)

開催:午前9時30分～11時 (受付:午前9時～)

会場:迫公民館 2階 軽運動場(登米市迫町佐沼字中江2丁目6-1)

本市が舞台の1つとなり、昨年放送されたNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」で話題になった「組手什」。組手什は杉の間伐材を用いた組立家具のパーツです。アイデア次第で自由に何でもつくる事ができます。この特徴が活かされ、組手什は東日本大震災の際に避難所でのプライバシーを確保するための間仕切りや仮設図書館などで大活躍しました。

このイベントでは森と私たちの生活の関係を学びながら、皆さんで組手什の「棚」を組み立てます。組み立てた棚は、2基お持ち帰りいただきます。

講師は、NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」で林業考証を担当した登米町森林組合の竹中雅治さんです。組手什や登米市の森林・林業のお話をお聞き頂き、皆さんと一緒に組手什を組み立てていただきます。

■スケジュール

9:00～9:30 受付
9:30 開会
9:40～10:00 おはなし(竹中さん)
10:00～10:50 組手什を組み立てよう!
10:50～11:00 記念撮影、閉会



登米町森林組合 竹中 雅治 さん

今回組み立てる組手什の棚

高さ:35cm

幅 :55cm

奥行:20cm



■注意事項

- ・参加は、同居する家族2～3名／1組、お子様の参加は小学生以上となります。
- ・組み立てた組手什の棚は2基お持ち帰りいただきます。(発送やお預かりはできません)
- ・新型コロナウイルスの感染防止にご協力ください。

■申込・問い合わせ

登米市まちづくり推進部観光シティプロモーション課まで、「組手什 親子木工教室参加希望」と明記し、「参加者の①名前、②年齢、③住所、④電話番号」をメール又は電話、FAXにてお申込みください。

メール:kanko-pro@city.tome.miyagi.jp 電話:0220-23-7331 FAX:0220-22-9164

主催:登米市まちづくり推進部 観光シティプロモーション課